

## 2006 年度 小委員会活動成果報告

(2007 年 2 月 15 日作成)

小委員会名	設計方法小委員会	主 査 名：山田哲弥 就任年月：2006 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築計画委員会	委員長名：布野修司
設 置 期 間	2006 年 4 月 ~ 2008 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	・建築・都市・環境の設計方法に関わる理論や実践を広く調査・収集・整理・体系化することにより、それらの成果を広く会員に敷衍させ、設計の質的転換に貢献する活動を継続的に行う。 1) これまでの成果の普及展開 2) 関係性のデザインに関する事例収集・調査研究活動 3) デザイン研究関連他学会との連携	
委員構成 (委員名(所属))	委員公募の有無：有 山田哲弥(清水建設), 日色真帆(愛知淑徳大), 本江正茂(東北大), 奥田宗幸(東理大), 斉藤吉己(東理大), 田浦俊春(神戸大), 竹内昌義(みかんぐみ), 近角真一(集工舎), 仲隆介(京都工繊大), 増村昭二(日本設計), 両角光男(熊本大), 門内輝行(京大), 柳沢和彦(千葉工大), 渡邊朗子(慶應大), 和田浩一(職能大学)	
設置 WG (WG 名: 目的)	設計プロセス研究WG: 文献・記事・論文等の収集およびレビューを行い、各研究活動の体系的な見地に立った位置づけを検討 設計支援システムWG: 「デザイン環境」としての設計支援システムの研究	
2006 年度予算	274,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： <a href="http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s7/index.html">http://news-sv.aij.or.jp/keikakusub/s7/index.html</a>

項 目	自己評価
委員会開催数	10 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー・研究会・見学会等)	1 .(名称) Design シンポジウム 2006 参加者数 121 名 (資料名) Design シンポジウム 2006 講演論文集
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1 .「コラボレーションによるデザイン」の編集作業 (次年度発刊予定) 2 .事例の収集および分析活動の実施 (各回) 3 . Design シンポジウム 2006 の開催
委員会活動の問題点・課題	1 .若手研究者の活躍の場を提供する必要がある。(WG の設置で対応) 2 .首都圏外の委員が多く、予算上参加しにくい。(メーリングリストの活用) 3 .HP での情報提供内容の基準、更新頻度。

\* 小委員会活動成果報告書は本書式を基本とする。ただし、それぞれの本委員会において活動実績を報告する共通項目があれば、最下段に項目を追加して記述してもよい。